

●「サッポロさとらんど」隣接地におけるメガソーラー設置事業者の募集について

札幌市では、原子力発電に依存しない社会の実現を目指し、省エネルギーの推進や再生可能エネルギーの普及に向けた取り組みを進めているところです。

このたび、この取り組みの一環として、「サッポロさとらんど」の隣接地においてメガソーラーを設置・運営する事業者を、3 月 27 日から募集します。これは、電気事業者に対し、一定の期間・価格で、太陽光などの再生可能エネルギーで発電した電力の買い取りを義務付ける「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」の 7 月からの開始を見据え、札幌市内で初めてとなるメガソーラー事業の誘致を実現させようと、募集するものです。

人口や産業が集中し、電力を大量に消費する札幌市でメガソーラー事業を実現することで、エネルギーの地産地消を推進する原動力となることを期待しています。

1 募集概要

- (1) 設置場所：札幌市東区丘珠町 501 番地 1～4（サッポロさとらんど隣接地）
- (2) 募集対象：発電事業実施のための企画、資金調達、設計、建設、管理運営等を行う事業者※ ※ 応募資格の制限あり
- (3) 設置および運営：事業者自らが設置、運営を行うこと。
- (4) 対象面積：約 3～5 ヘクタール
- (5) 出力規模：約 1～2 メガワット
- (6) 事業開始時期：平成 24 年度中に事業に着手し、同年度中に発電を開始すること。
- (7) 事業期間：15～20 年を想定
- (8) 事業目的：売電
- (9) 提示条件
 - ① 設置場所は有償で貸し付けし、貸付期間は 15～20 年とする。
 - ② 発電事業者は、札幌市内での事業所開設に努めること。
 - ③ 草刈り、パネル清掃等の維持管理業務は、地元企業への発注に努めること。
 - ④ 普及啓発施設として見学設備を設置するなど、環境教育の普及に寄与すること。
 - ⑤ 発電事業終了後、事業者の責任で撤去すること。
- (10) 補助金：固定資産税（償却資産分）相当分を 3 年間交付。
- (11) 応募方法

エコエネルギー推進課で配布している申込書に必要事項を記載し、3 月 27 日から 4 月 6 日（17 時必着）までに同課に郵送または持参することで、事前登録を行う。事前登録された応募者は、4 月中旬に開催予定の現地説明会に参加の上、企画提案書などの必要書類を同課に郵送または持参する。なお、申込書等の様式は、同課のホームページ（<http://www.city.sapporo.jp/kankyo/energy/index.html>）にも掲載する。選考あり。

提出先：エコエネルギー推進課

（〒060-8611 札幌市中央区北 1 条西 2 丁目 札幌市役所 12 階）

2 設置場所の特徴

- (1) 平坦な土地で、周囲に高い建物や木などが無い。
- (2) 設置場所に沿って、北海道電力株式会社の高圧配電線が既に設置されており、系統連係（北電への接続）が容易である。
- (3) 隣接地の「サッポロさとらんど」は、年間 50 万人以上の市民らが訪れる農業体験施設であり、大きな普及啓発効果が期待できる。

3 募集スケジュール

- | | |
|------------------|---|
| (1) 公募期間（事前登録受付） | 平成 24 年 3 月 27 日（火）～4 月 10 日（火） |
| (2) 現地説明会 | 平成 24 年 4 月中旬 |
| (3) 企画提案書受付期間 | 平成 24 年 4 月下旬～5 月上旬
※ 「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」における電力の買取価格、買取期間の決定後、事前登録事業者に通知する。 |
| (4) 事業者決定 | 平成 24 年 5 月（予定） |
| (5) 土地の貸付 | 平成 24 年 7 月（予定） |

問い合わせ先

環境局環境都市推進部エコエネルギー推進課 丸岩、佐藤

電話：211-2872

サッポロ
オとろんど
計画図

